

なかの区  
よろし

中野駅を起点に、駅南側を歩いてみました。

中野2・3丁目コース

中野駅周辺といえば都市のイメージもありますが、公園や桃園川緑道のみどりも目にやさしく、中野のいまを感じられる場所です。

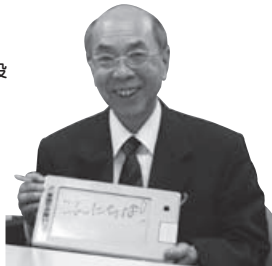
第8回

～発見! なかの今～



中園秀喜 さん

株式会社ワールドパイオニア 代表取締役  
http://www.wp1.co.jp/



▲ ヒット商品である簡易筆談器「かきボンくん」と中園さん

中園さんご自身が聴覚障害があり、「耳の聴こえが悪いとどのような情報バリアを感じるのか、自分たちから啓発していかなくてはならない」という思いから、地元中野で起業。自身の体験を商品開発にいかすだけではなく、各種メディアへの出演により聴覚障害者の現状と解消方法を紹介しています。

市中では音声のみでの情報案内が多く、耳の聴こえが悪い人は正確な情報を得られないことが多いと中園さんは話します。このような情報バリアを解消するための電光表示板や無線振動呼び出し器など、誰にでも情報が伝わりやすいバリアフリー商品を開発・販売しています。ハード面はもちろん、ソフト面でもバリアを解消するため、手話講習会、手話通訳の派遣から補聴器の相談までを行っており、あらゆる聴こえに関する事業に取り組んでいます。



金庄茶業株式会社 ☎(3383)6681(代)  
いい香りの方向に誘われて歩いていくと、荳ほうじ茶を焙じていました。焙じ始めは必ず焦げるので、その焦げ具合をみて機械の火加減を調節するのだとか。お茶の卸売りが主ですが、地域の方に小売りも行っています。



紅葉山公園  
蒸気機関車(C11型)が目飛び込んできます。公園に隣接する「なかのZERO」での土・日曜日のプラネタリウム上映は大人200円、子ども100円。



今回は中野駅南側のルート歩いてみました



プロマジシャン 田島純浩 さん  
昭和浴場 ☎(3382)2414  
http://www.tajimagic.com/showa/

「昭和浴場」の3代目として7年前から番台に座る田島さん。「TAJIMAGIC」としてテレビや雑誌に引っ張りだこのプロマジシャン(手品師)でもあります。3,000種類以上のネタを持ち、そのすべてを見るには寝ずに見ても1週間にかかるとか。アメリカの週刊誌『Newsweek』で絶賛され、他の海外メディアでも特集を組まれるほどの実力派です。昭和浴場を継ぐ時、「やるからには日本一の銭湯にしたい」と6種類のお風呂や各種サービス券を用意し、曜日により薬用風呂、プレゼント大会開催などのサービスを行っています。なんとと言っても一番のサービスは世界的な技を間近に見られる無料マジックショー!

今回、簡単にできるマジックを教えてくださいました。もっとマジックを教えてくださいという方は、ぜひ昭和浴場へ。

コインチェンジ 100円玉が、いつのまにか10円玉に!?



1 なんの変哲もない1枚の名刺。



2 100円玉の上に名刺を置きます。



3 名刺をどけると……



4 100円玉が10円玉に!!

すごい!

タネあかしは10ページを見てね!

世帯と人口 3月1日現在。( )内は前月比

	世帯数	人口(人)			
		男	女	小計	合計
住民登録	175,450( 9増)	150,427( 29減)	149,363( 33減)	299,790( 62減)	311,432(217減)
外国人登録	7,883(145減)	5,567( 46減)	6,075(109減)	11,642(155減)	

次号予告

特集・暮らしの安心・安全



日本製紙「リサイクル上質70」を使用しています。この紙の古紙パルプ配合率については、製紙会社の出庫証明書により、確認済みです。

『なかの区報』は、区内各家庭の郵便受けなどに配布しています。

平成21年(2009年)3月20日発行

発行/中野区  
編集/広報分野

中野区役所 ☎(3389)1111(代表) 〒164-8501 中野区中野4-8-1  
区報担当 ☎(3228)8805 (FAX) (3228)5645